

安全にお使いいただくために

- 警告**
- 補聴器本体を、幼児やペットの手の届かないところに保管してください。
 - 補聴器本体を、爆発性の環境に持ち込まないで下さい。
 - 補聴器本体またはイヤチップなどを誤って飲みこまないように十分注意して下さい。もし飲み込むような事故があった場合は、直ちに医師にご相談ください。
- 注意**
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、車の中など、高温になりやすい環境に補聴器本体及び電池を長時間置かないでください。
 - MRIスキャンは強い磁力を用いる為、故障の原因になります。MRI室には補聴器を持ち込まないでください。
 - レントゲン撮影やCTスキャンなどの画像診断機器は補聴器に悪影響を及ぼす為、撮影時には補聴器を外してください。
 - 補聴器を電子レンジで乾かさないでください。内部の電子部品が破壊されてしまいます。
 - 浴室など、湿気の多い場所に補聴器本体及び電池を放置しないでください。
 - 分解、改造などはしないでください。修理の際は、お求めになられた販売店にご相談ください。
 - 電池のフタを無理に開けたり、閉じたりしないでください。故障の原因になります。



各部のなまえと操作方法



高度用の補聴器としてご使用できます。



- 注意** ●耳栓は弊社純正品をご使用ください。純正品以外をご使用の場合、脱落する恐れがあります。

1. 電源の入/切

- 電源入** 電池を電池のフタに入れ、閉めると電源が入ります。
- 電源切** 電池のフタを開けると、電源が切れます。

- 注意** ●電池を入れたままにすると、電池寿命が極端に短くなります。補聴器を使用しない時は、電池のフタを半開きにして、電源を切ってください。

2. ボリュームの調整

シーソースイッチの上側を押すと大きくなり、下側を押すと小さくなります。

- 警告** ●ボリュームを上げすぎると、内耳に損傷を与える恐れがあります。販売店にて指定された位置で使用して下さい。

3. メモリーの切換え

メモリー1 ※電源を入れた時は、メモリー1の状態です。

シーソースイッチの上側を押すと、次のメモリー設定に切り替わり、シーソースイッチの下側を押すと、1つ前のメモリー設定に切り替わります。

- メモリー2**
- メモリー3**
- メモリー4**
- 注意** ●ボリューム調整とメモリー切換えを兼用させる場合、シーソースイッチを長押しして、メモリー切換えを行います。設定については、販売店にご相談ください。

電池を交換するには



- 電池のフタの突起部分に爪をあて、引くように開けます。
- 使用済みの電池を取り出します。
- 電池のシールを剥がします。
- 電池のフタには(+)記号が表示されています。電池の(+)記号がついている面を同じ向きにして入れます。
- 電池のフタをもとどおりに閉めます。

- 警告** ●電池は幼児やペットの手の届かない所に保管してください。
- 電池を誤って飲み込まないよう十分注意してください。
- 飲み込んでしまった場合、直ちに医師の診断を仰いでください。
- 注意** ●電池シールは使う直前にはがしてください。
- 使用済み電池はゴミとして捨てずに、販売店にお持ちください。

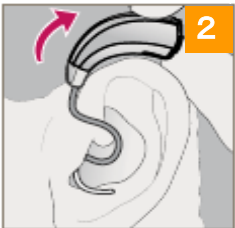
補聴器	ご使用の電池 / シールの色
W3-7000 RIC312	PR41 (312) / 茶色

1



イヤチップを耳の穴に入れます。

2



補聴器本体を耳の上に置きます。

3



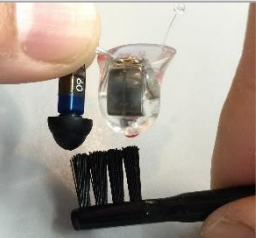
リテンションを指でつまみ耳のくぼみに固定します。
※ストッパーがある場合

4

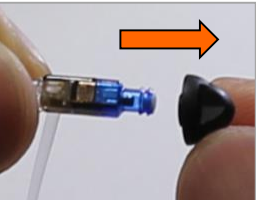


装用完了です。

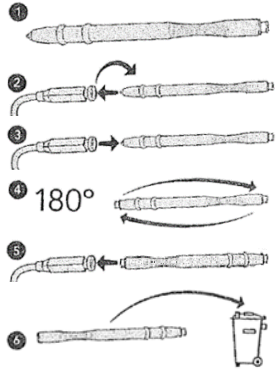
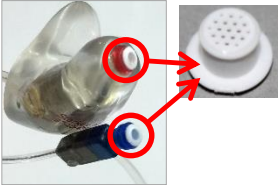
お手入れをするには



レシーバ孔やマイク孔を、付属のブラシや綿棒を使い、付着している耳垢やホコリを取除きます。もしくは、ワックスガードを交換してください。



耳栓タイプの場合、まっすぐに取り外すとワックスガードがあります。



- ① 新しい棒を取り出します。
- ② 棒の取り外し側を、補聴器のレシーバ孔に軽く当て時計回りにゆっくり回します。
- ③ 棒をまっすぐ引き抜きます。
- ④ 棒を180度反転させます。
- ⑤ 棒の反対側についている新しいワックスガードを、まっすぐ差し込みます。
- ⑥ 取り外したホワイトワックスガードは棒と一緒に廃棄してください。

ホワイトワックスガード(耳垢防止)
※先端がメッシュになっています。音が聞こえない・音が小さいなどの場合には、耳垢によって目詰まりをしている可能性がありますので、修理に出す前に、ホワイトワックスガードを交換してください。
ホワイトワックスガード(ワックスガード標準品)はお客様による交換が可能です。

ワックスガードの交換手順

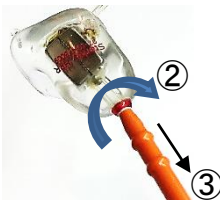
- ① 新しい棒を取り出します。
- ② 棒の取り外し側を、補聴器のレシーバ孔に軽く当て時計回りにゆっくり回します。
- ③ 棒をまっすぐ引き抜きます。
- ④ 棒を180度反転させます。
- ⑤ 棒の反対側についている新しいワックスガードを、まっすぐ差し込みます。
- ⑥ 取り外したホワイトワックスガードは棒と一緒に廃棄してください。



↓ 取り外し側



ワックスガード↑



②

③

注意 ● ホワイトワックスガードは弊社純正品をご使用ください。
純正品以外をご使用になると、脱落する恐れがあります。
● 装着状態が不安定な場合は外れる恐れがありますので御注意下さい。
● イヤチップ、イヤモールドには、使用状況によりカビが発生することがあります。
こまめにお手入れをお願いします。

おかしいと思ったら

症状	考えられる原因	対処法
音が聞こえない	○電池切れ	○電池を交換してください。※「電池を交換するには」参照
	○耳栓・マイク孔の目詰まり	○耳栓・マイク孔を掃除してください。※「お手入れをするには」参照
	●機械的な故障	●販売店にご相談ください。
ピーピー音がする	○補聴器が正しく装用されていない	○正しく装用してください。※「補聴器を装用するには」参照
	●機械的な故障	●販売店にご相談ください。
音がとぎれる	○電池の消耗	○電池を交換してください。※「電池を交換するには」参照
	●機械的な故障	●販売店にご相談ください。
音が小さい	○電池の消耗	○電池を交換してください。※「電池を交換するには」参照
	○レシーバ孔の目詰まり	○レシーバ孔を掃除してください。※「お手入れをするには」参照
	○マイク開口部の目詰まり	○マイク開口部を掃除してください。※「お手入れをするには」参照
	●機械的な故障	●販売店にご相談ください。
電池交換後、電池のフタが閉まらない	○電池の極性が逆	○正しい向きに入れてください。※「電池を交換するには」参照
	●補聴器内に異物	●販売店にご相談ください。
	●機械的な故障	●販売店にご相談ください。